

# 2022 年度 事業報告書



社会福祉法人ぶったあ福社会

## I 全体総括

2022年度は、コロナウイルスに振り回さされた1年でした。昨年3月末にグループホームでコロナウイルスのクラスターが発生し対応に苦慮しました。その後、一旦落ち着き安心していましたが、冬を迎え心配していた第8波に入り1日の発症が20万人を越えたり、亡くなる方が500人を越える日が続きました。そんな中、12月末にグループホームで再度のクラスターが発生し、感染症の対応の難しさを再認識させられました。幸運なことに皆さん重症化せず軽症で終わり良かったです。

2023年の5月8日から、新型コロナウイルスの感染法上の分類を季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げることにより、これまでと対策が大きく変わります。高齢者や疾患がある人に対してもウイルスが優しく変化していくのかわかりませんが、国は、社会福祉事業所に対して災害や感染症時の対応として、必要な人材を確保しつつ継続的なサービス提供ができるよう2024年度には業務継続計画の義務化(3年間は努力義務)を求めています。

今年度は「虐待防止委員会」の設置が義務化されました。それに応じて運営規程や委員会記録を作成し、昨年6月と今年3月に委員会を開きました。虐待はいつどこで起こるかわかりません。虐待にあたることさえわからず対応しているかも知れません。職場の環境も大きな要因になるでしょう。余裕のある人間をめざし、余裕のある職場に行きたいですね。

5月に、グループホームの階段利用が難しい人のバリアー対策として、「いろは」にエレベーターを設置しました。各ホームは、浴室など手すりが必要になる箇所も増えてきました。年を重ねれば体力が落ち、持病も進みます。それにともない住宅環境を変える必要が出て来ていると思います。

悲しい出来事として、グループホームを最初から利用していた方が7月に亡くなりました。彼の亡き母親の願いは、息子がこの先も、生まれた岩屋で暮らして行けることでした。私達が事業を始める目標のひとつが、大きな入所施設ではなく、地域で家族単位で生きていける「生活の場」の建設でした。お互いの思いの中でできたグループホーム。彼に、ホームを使ってもらうことができ本当に良かったです。楽しかった彼との事は決して忘れることはありません。これからも、ホームを利用する人達が安心した生活が送れるよう、しっかりとした支援ができることを目指したいです。

心配事として、厚生労働省が「グループホーム(共同生活援助)」の再編を検討している中に、障害支援区分が低い中軽度の人には、訓練を目的としている「経過型」の利用となり、3年などの一定期間を経たら、グループホームで暮らせなくなることや、障害支援区分が高い重度の人には、グループホームの定員が最大10名の現在よりも大規模なグループホームで暮らす可能性がある等があります。署名活動等で反対の意思表示を示して来ましたが、当事者や現場の声を大事にして欲しいものです。

来年度も国の動向も見ながら、「ぶったあ福祉会」のあり方を考え、行動して行きましょう。

## II 法人

### 1. 役員構成

#### (1) 理事・監事

- ・定数 理事 6 名、監事 2 名
- ・任期 2021 年 6 月の定時評議員会～2023 年 6 月の定時評議員会
- ・理事長 中谷勇一
- ・理事 小南廣之、竹代久江、中村明裕、藤永憲、中谷秀子
- ・監事 加藤公朗、安藤眞一

#### (2) 評議員

- ・定数 7 名
- ・任期 2021 年 6 月の定時評議員会～2025 年 6 月の定時評議員会
- ・評議員 五百蔵聡、岡田有美、桑名泰広、中谷佳枝、平田國雄、福島幸、松田和義

#### (3) 評議員選任・解任委員

- ・定数 5 名
- ・任期 2021 年 6 月の定時評議員会～2025 年 6 月の定時評議員会
- ・委員 加藤公朗、安藤眞一、上野あけみ、西山満利子、伊郷眞一郎

### 2. 苦情対応関係

- ・苦情解決責任者 中谷勇一
- ・苦情受付担当者 繁田晴美
- ・第三者委員 海部伸雄、安藤眞一

### 3. 理事会・評議員会開催状況

#### (1) 理事会

回	開催日	内 容
第 1 回	2022 年 6 月 9 日	1. 開会挨拶 ※出席者の自己紹介 2. 定数確認 (定款第 9 条規程) 3. 議案内容 第 1 号議案 2021 年度決算書と事業報告書の確認 第 2 号議案 監事監査の報告 その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告 (定款第 19 条 3 項)
第 2 回	2022 年 12 月 10 日	<u>決議の省略</u> 1. 提案事項 ◆議案名 ・2022 年度第 1 次補正予算報告書の承認の件

第3回	2023年 3月16日	<p>1. 議案内容</p> <p>第1号議案 ・今年度補正予算について ・来年度当初予算について</p> <p>第2号議案 来年度の事業計画について</p> <p>第3号議案 運営規程の追加改訂の承認</p> <p>第4号議案 理事、監事の任期満了に伴う改選について</p> <p>第5号議案 監事監査の時期について</p> <p>第6号議案 その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告（定款第19条3項）</p>
-----	----------------	---

(2) 評議員会

回	開催日	内容
第1回	2022年 6月23日	<p>1. 議案内容</p> <p>第1号議案 議事録署名人の選出</p> <p>第2号議案 2021年度決算案の承認 2021年度事業報告案の承認</p> <p>第3号議案 監事監査の報告</p> <p>第4号議案 その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告（定款第19条3項）</p>
第2回	2022年 12月30日	<p><u>決議の省略</u></p> <p>1. 提案事項 ◆議案名 ・2022年度第1次補正予算報告書の承認の件</p>
第3回	2023年 3月29日	<p>1. 議案内容</p> <p>第1号議案 今年度補正予算の承認</p> <p>第2号議案 来年度当初予算及び事業計画案の承認</p> <p>第3号議案 来年度定時評議員会について（時期と内容）</p> <p>第4号議案 その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告（定款第19条3項）</p>

4. 研修状況

開催日	開催場所	テーマ	主催者	参加者
2022年 4月14日	Zoom(ぶった あ福祉会)	サービス管理責任者 連絡会議	サービス管理責任 者連絡会	赤松典嗣
5月27日	Zoom(ぶった あ福祉会)	淡路障害者自立支援 協議会基礎研修会	淡路障害者自立支 援協議会	中郡英二

8月20日	ズーム(ぶったあ福祉会)	バクバクの会オンライン講演会	バクバクの会	繁田晴美
8月30日	ズーム(ぶったあ福祉会)	淡路地域障害者雇用・就業支援ネットワーク会議	淡路障害者就業生活支援センター	赤松典嗣
10月6日 7日	兵庫県立リハビリテーションセンター	サービス管理責任者基礎研修	社会的福祉法人兵庫県社会福祉事業団	柳田幸宏
12月15日	ズーム(ぶったあ福祉会)	医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修	一般社団法人兵庫県社会福祉会	繁田晴美
2023年 1月24日	淡路市防災あんしんセンター	権利擁護支援研修会	淡路市健康福祉部地域福祉課	繁田晴美
2月5日	WEB オンライン	小児在宅医療実技講習会	一般社団法人兵庫県医師会	繁田晴美
2月10日	WEB オンライン	グングンセミナー	淡路障害者支援センター	繁田晴美
2月21日	WEB オンライン	障害者虐待対応力向上研修	一般社団法人兵庫県社会福祉会	高辻芳幸
2月28日	総合リハビリテーション	兵庫県サービス管理責任者更新講習	兵庫県社会福祉事業団福祉のまちづくり研究所	高辻芳幸
3月22日	WEB オンライン	相談支援を“つなぐ”研修	南あわじ市地域包括支援センター	繁田晴美

## 5. 職員状況 (採用・異動)

	入職者		退職者	
	正規職員	非常勤職員	正規職員	非常勤職員
2022年 8月20日				女性1名
9月26日		女性1名		
11月21日		女性1名		
12月6日		男性1名		
12月20日				女性1名
2023年 1月23日		女性1名		
3月16日		男性1名		

3月20日				女性1名
在籍人数	10名	26名		
2023年	内 男性9名	内 男性7名		
3月31日	女性1名	女性19名		

## 6. 行事・イベント状況

### 2022年

- 4月16日(土) 淡路島国営明石海峡公園「2022年春のカーニバルガーデンマルシェ祭り」  
販売/場所=淡路島国営明石海峡公園芝生広場/主催=淡路島国営明石海峡公園
- 6月1日(水) 「フリーマーケット」/場所=東浦子育てセンター/主催=淡路市健康福祉部子育て応援課
- 6月10日(金) 「園芸福祉」/場所=明石海峡公園ガーデニング棟/主催=淡路島国営明石海峡公園
- 6月13日(金) 石屋小学校2年生、小さな店との交流
- 7月24日(日) 「淡路市夏まつり」/国営明石海峡公園/主催=淡路市
- 8月2日(火) 「兵庫県教職員組合津名支部・作業所体験支援&交流」/場所=みんなの家/主催=津名支部
- 8月2日(火) 歯科健診 13時～
- 8月14日(日) 「サンシャインつながるフェスタ」/場所=淡路市立サンシャインホール/主催=サンシャインホール創造委員会
- 9月16日(金) 淡路市まちぐるみ検診
- 9月17日(土) 「兵庫ピープルファースト勉強会」/場所=コムスタコウベ/主催=兵庫ピープルファースト
- 10月の土・日・祝日 「国営明石海峡公園秋のカーニバル・ガーデンマルシェ」/海峡公園芝生広場/国営明石海峡公園
- 10月2日(日) 「国海の島元気っ子フェスティバル」/場所=淡路文化会館/主催=淡路文化会館
- 10月8日(土) 「がいな!ハピくる祭り」/場所=岩屋保健センター/主催=淡路市社会福祉協議会地域支えあいセンターいわや
- 10月22日(土) 「津名福祉まつり」/場所=しづのおだまき館裏駐車場/主催=淡路市社会福祉協議会地域支えあいセンターつな
- 10月23日(日) 「東浦ふれあいまつり」/場所=淡路市社東浦事務所山側駐車場/主催=淡路市社会福祉協議会地域支えあいセンターひがしうら
- 11月11日(金) 「園芸福祉」/場所=淡路島国営明石海峡公園ガーデニング棟/主催=海峡公園
- 11月12日(土) 「第14回いちのみや住民福祉まつり」/場所=Re ベース 369(旧淡路高校)

一宮校) / 主催=淡路市社会福祉協議会地域支えあいセンターいちのみや

- 11月19日(土) 「第13回淡路市社会福祉大会」&「第16回地域支援事業市民フォーラム」  
/ 場所=淡路市サンシャインホール / 主催=淡路市・淡路市社会福祉協議会
- 11月26日(土) 「兵庫ピープルファースト会議」/ リモート参加 / 主催=兵庫ピープルファースト
- 12月4日(日) 「サンタクロースマラソン」/ 洲本市民広場 / 主催=洲本市社会福祉協議会
- 12月9日(金) 「園芸福祉」/ 場所=淡路島国営明石海峡公園ガーデニング棟 / 主催=海峡公園
- 12月10日(土) 「淡路市人権を考える集い」/ 場所=淡路市ふるさとセンター / 主催=淡路市人権教育研究協議会
- 12月24日(土) 「兵庫ピープルクリスマス会」/ / 主催=兵庫ピープルファースト

#### 2023年

- 1月30日(月) 「石屋小学校3年との交流会」/ 場所=石屋小学校 / 主催=石屋小学校
- 2月17日(金) 「石屋小学校3年生見学と交流」/ 場所=みんなの家 / 主催=石屋小学校
- 2月18日(土) 「淡路市人権シネマ」/ 場所=サンシャインホール / 主催=淡路市人権教育研究協議会
- 3月10日(金) 「園芸福祉」/ 場所=淡路島国営明石海峡公園ガーデニング棟 / 主催=海峡公園

### Ⅲ 法人が運営する事業

- ◆生活介護事業
- ◆就労継続支援B型事業
- ◆共同生活援助事業
- ◆相談支援事業

#### ◆生活介護事業

##### <事業概況>

自立した日常生活または社会生活を営む上で、支援が必要な利用者に日中活動の場を提供することを目的としながら、その中で、日常生活上の支援として、排泄及び食事の介助、創作活動又は生産活動の機会の提供、日常生活における相談を行いました。特に建物の中での支援だけではなく、本人の希望を聞きながらできるだけ外に出て体を動かしたり、社会参加の機会を作ってきました。

職員はメンバー一人一人とより良い関係を作りながら、支援をしてきました。

入院や通院の同行、薬の把握、お金の管理等、日中の職員の仕事も増えています。日々のメンバーの体調管理など課題もあります。

職員の充実とスキルアップは次年度も大きな課題です。

### 1. 職員配置 (2023年3月現在、以下同じ)

	管理者	サビ管	看護師	生活支援員	合計
常勤職員	1	1		2	4
非常勤職員			1	8	9
合計	1	1	1	10	13

### 2. 利用者状況

定員	登録者数	障害支援区分					
		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
20	15			1	6	6	2

年齢別						性別	
20代	30代	40代	50代	60代	70代	男	女
3	2	4	3	1	2	12	3

	開所日数	延べ利用者	入所	退所
4月	17	204		
5月	25	308		
6月	22	301		
7月	23	318		1
8月	24	296		
9月	22	302		
10月	25	293		
11月	21	296		
12月	21	241		
1月	20	267		
2月	20	276		
3月	22	286		1
計	262	3,388	0	2

#### ◆就労継続支援B型事業

##### <事業概況>

利用するメンバーに対して、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、就労に必要な



知識及び能力の向上のために必要な訓練、その他の日常生活における相談などを行ってきました。

#### 【授産活動について】

##### ・「食堂ひとやすみ」

ホール・レジ・洗い場・料理づくり・掃除等の仕事があります。メンバーはそれぞれ得意なところを受け持ち仕事をします。

※メンバーが食堂の仕事に取り組みやすくするために、職員を3人体制にすることを考えています。そのためには食堂に対応できる職員を育てなければなりません。

##### ・「パン工房」

自主製品である食パン・菓子パン・カップケーキ・クッキー等を作ります。それぞれの工程があり、得意なところを担当しながら仕事を覚えています。

パンは主に小さな店での販売と予約注文方式をとっています。カップケーキやクッキーは、小さな店はもちろん、市内の観光施設や福祉施設等にも置かせてもらっています。

##### ・「小さな店ぶったあ」

「花の店ぶったあ」を改築し、「小さな店ぶったあ」として出発してから2年が経ちました。お店には自主製品のパンやカップケーキ、クッキーと、駄菓子や玩具も販売しています。「ぶったあ」を知ってもらうことや地域とのつながりの場としても大事なお店です。メンバーと共に盛り上げて行きます。

##### ・「グループホームぶったあ」の掃除

草刈りを減らした関係で、新しい仕事としてグループホーム「ここから」と「いろは」の掃除をさせてもらっています。居間・台所・居室・廊下・トイレ・ドアや窓をキレイに仕上げます。

※主に男性職員が担当します。他の仕事もそうですが、掃除も取り組む気持ちや率先してやる姿が大事です。

##### ・「草刈り」

夏場の注文は時間のかかる所は断り、短時間でできる所だけにしています。

※無料で借りている建物等の草刈り等の管理も大事な仕事になります。→みんなの家（本部建物）の花壇と周辺・淡路市から借りている駐車場・食堂（ファミリーマート）周辺・グループホーム周辺・借りている山・レモンの木の土地

##### ・「淡路市からの委託」

絵島の掃除と中道橋の花壇の水やりの仕事があります。岩のくぼみに長年の砂がたまって雑草が生えて来ています。草抜きやゴミ掃除と共に、少しずつ土を運び雑草が生えないよう努めています。

##### ・「墓掃除」

件数は少ないですが、みんなで丁寧にお掃除をし、お花を供え、手を合わせます。お仕事をいただいたお礼も伝えます。

・「イベントでの販売」

毎年いろんなイベントに参加し、お菓子やパン等を販売しています。出会いの場でもあり、メンバーも参加を楽しみにしています。

※コロナの影響で、自粛していたイベントも秋頃から再開するところが増えてきました。来年度は完全復活。？

・「市内配達」

淡路市内の公共施設、福祉施設、会社等に「ぶったあ」のカップケーキやクッキーを置かせてもらっています。毎週木曜日に淡路市内と一部洲本市まで車で配達しています。

※配達先も減っています。今後、配達先の確保や配達の方法も変えて行く必要があるかも。

1. 職員配置 (2023年3月現在、以下同じ)

	管理者	サビ管	作業指導員	目標工賃達成指導員	生活支援員	合計
常勤職員	1	1			1	3
非常勤職員			1	2	2	5
合計	1	1	1	2	3	8

2. 利用者状況

定員	登録者数	年齢別						性別	
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	男	女
20	17	0	2	5	3	5	2	12	5

	開所日数	延べ利用者	入所	退所
4月	17	197		
5月	25	289		
6月	22	289		
7月	23	293		
8月	25	272		
9月	22	288		
10月	27	300		
11月	21	274		
12月	23	238		
1月	20	268		1
2月	20	261		
3月	22	292		
計	267	3,261	0	1

### 3. 工賃関係

		2022年度	2021年度	差額
生産活動収入	自主製品販売	10,712,898	10,375,100	337,798
	委託事業	146,995	128,304	18,691
生産活動支出	当期仕入高	3,764,731	3,516,948	247,783
	その他	2,336,357	2,664,691	▲328,334
工賃詳細	工賃総額	2,857,000	2,807,390	49,610
	延対象者数(人)	214	204	10
	平均工賃月額	13,343	12,994	349

#### ◆共同生活援助事業（グループホーム）

##### <事業概況>

グループホームを利用する障害者につき、主として夜間帯に、共同生活住居において入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の支援やその他の必要な日常生活上の世話を行いました。又、生活等に関する相談及び助言、就労先やその他関係機関との連絡を支援してきました。

利用者の高齢化もあり、病院に付き添う件数も増えています。通院や薬の把握、お金の管理等々、職員の仕事も増えています。職員の充実とスキルアップは来年度も大きな課題です。

大半の方が、元の家に戻るのが難しい人達です。休みの日の過ごし方など課題があります。ご支援とご協力をお願いします。

#### 1. 職員配置

	管理者	サビ管	世話人	生活支援員	合計
常勤職員	1	1	2		4
非常勤職員			9	6	15
合計	1	1	11	6	19

#### 2. 利用者状況

	定員	登録者数	障害支援区分					
			区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
いろは	6	4		1	1	1	1	
ここから	6	6			1	2	3	
歩歩	4	4			1	2	1	
合計	16	14		1	3	5	5	

	年齢別						性別	
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	男	女
いろは	1			2		1	4	
ここから	1	1	3	1			5	1
歩歩				1	2	1		4
合計	2	1	3	4	2	2	9	5

◆相談支援事業

<事業概況>

地域で生活されている障害をお持ちの方やその家族の総合窓口として、相談事業を展開しています。障害福祉サービスを利用するにあたり、ご本人がどんな生活をしたいか、どのようなサービスを使いたいのか、相談支援専門員がケアプランを作成しています。サービス利用開始後も定期的にサポートし、必要に応じてプランの修正や見直しを行います。

今後増加していく利用者への対応として、相談支援専門員の2人体制の配置をとることで、よりきめ細やかな支援の提供が実現できる。

1. 職員配置

- ・ 管理者（常勤職員） 1名
- ・ 主任相談支援専門員（常勤職員） 1名
- ・ 相談支援専門員（常勤職員） 1名

2. 利用者状況

	障害者	障害児	左記内新規		延合計
			障害者	障害児	
4月	18	14			32
5月	12	15	2		27
6月	13	12	1		25
7月	10	14	3	1	24
8月	18	8		1	26
9月	17	14	2	1	31
10月	16	14	2		30
11月	15	16			31
12月	16	13			29
1月	11	11			22
2月	13	12	1		25
3月	15	16			31
合計	174	159	11	3	333

## IV 2023年度に向けて

障がいのある人が自ら望む地域生活を営むことができるよう、支援の一層の充実を目指したいと考えます。

生活の場としての「共同生活援助」、日中の活動の場としての「生活介護事業」、仕事の場としての「就労継続支援B型事業」、相談先として「相談支援事業」。それぞれの事業の安定のためにも、利用する人達に対し、ていねいな対応と信頼を得るための行動が問われます。

新しい人材の確保と共に、個々のスキルアップも重要です。そのためには、研修等に積極的に参加できる環境が必要になります。

2023年度も「共に生きる社会」を目指して行動して行きましょう。

●令和4年から、指定障害福祉サービス事業等の人員、設備及び運営に関する基準等の主な改正点に

★虐待防止責任者及び虐待防止委員会の設置、研修の実施などが令和4年から義務。

(省令改正) 事業者は、虐待の発生等を防止するため、その対策を検討する委員会を開催するとともに、従業員に対して研修を実施する等の措置を講ずるものとする。

★感染症対策の強化(ただし、経過措置により令和6年3月31日までは努力義務)

指針の整備、委員会や研修、訓練の実施などが義務化される。

(省令改正) 事業者は、感染症等の発生およびまん延の予防等のため、その対策を検討する委員会を開催するとともに、従業員に対して研修を実施する等の措置を講ずるものとする。

★業務継続に向けた取組の強化。(ただし、経過措置により令和6年3月31日までは努力義務) 感染症や災害が発生した場合でも、必要なサービスを継続的に提供できる体制を構築するため、業務継続に向けた計画(BCP)の策定、研修や訓練の実施などが義務化される。

(省令改正) 事業者は、感染症または非常災害の発生時において、利用者に対する支援の提供を継続的に実施するための計画を策定するとともに、定期的な研修および訓練等、必要な措置を講ずるものとする。

・・・その他、「ハラスメント対策の強化」、「身体的拘束等の適正化」、他などがあります。

改正により、今年度以降も計画の策定や委員会の設置、各項目の研修や訓練の実施を講じて行く必要があります。

実施においては、日常の業務の中でメンバーから学び、良い支援につなげて行くことの大切さを意識しながら、取り組んで行きましょう。